

久留米市鳥類センター

Poppo

ポッポ

美しすぎる男たち

バックナンバーあります！

ご希望の方は鳥類センターまでお問い合わせ下さい。

公益財団法人久留米市都市公園管理センター
久留米市鳥類センター

〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町中央公園内

TEL 0942(33)2895 FAX 0942(33)2896

休園日 毎月第2月曜日(祝日の場合は翌日)

年末年始(12月29日～1月1日)

久留米市鳥類センター

検索

スタッフが選ぶ!

美しすぎる男たちランキング

春～初夏は鳥たちの「恋の季節」。この時期の羽は最も美しく、輝いています。そこで、鳥類センターの羽が自慢の鳥たちを勝手にランキングしてみました!!

★BEST5★

1位

インドクジャク

クジャクと言えばこの鳥。言わずと知れた“鳥の王様”インドクジャク! 目玉模様の羽を広げた姿は圧巻です。

- 分布: インド、スリランカなど
- 全長: 約2m (飾り羽を含む)

2位

シロクジャク

純白の羽を広げる姿は、インドクジャクとは違った美しさがあります。

- 全長: 約2m (飾り羽を含む)
- シロクジャク: インドクジャクが突然変異により羽が白くなった種類

3位

ニジキジ

「最も美しいキジ」といわれるニジキジ。金属光沢のある虹色の羽は光にあたるとキラキラ輝きます。

- 分布: ネパール、チベット、インドなど
- 全長: 約70cm



4位

キンケイ・ギンケイ

色鮮やかなキジと言えば、この2種類。この美しい容姿から観賞用として飼育されてきました。

【キンケイ】

- 分布: 中国
- 全長: 約100cm

【ギンケイ】

- 分布: キンケイより西南のチベットなど
- 全長: 約120cm



5位

ハイロコクジャク

全身の羽を扇状に広げてメスに求愛します。体は小さいですが、一生懸命羽を広げる姿は迫力満点!

- 分布: 東南アジア
- 全長: 約50cm

二兔追うものは...



なぜ羽を広げるの?

オスが羽を広げるのはメスに求愛するためです。

羽が美しく大きいものほどメスに選ばれやすいといわれているため、オスは力いっぱい羽を広げ自分をアピールしています。



オスは綺麗なのにメスは地味なの?

鳥の種類によっては、綺麗な羽をもつオスにくらべ、メスは地味な羽をしています。

オスは結婚するために美しさを競いますがメスは卵をあたためたり、子育てを行うため、出来るだけ目立たない羽色をしています。

